
聖華女学院
公認
竿おじさん
SAO-OJISAN
7


――以上が
聖華祭までに
取り決める
内容です
議題
聖華祭に
向けて
各クラスや部活からの
意見の吸い上げは
次回までに
お願いします
会長から一言
お願いします


私にとって
今年が最後の
聖華祭です
皆さんと協力して
最高のものに
したいと思います
皆さんの力を
ぜひ貸して
くださいね
はいっ!!


リヒター
会長
予算の件で
ご相談が…

"元"…
ですよ

！

先日の生徒会選挙で
貴女が会長に
選ばれたでしょう？

しっ…失礼
しましたっ
まだ
慣れなくて
つい…

リヒター先輩に
頼ってばかり
だったので…

大丈夫ですよ

ずっと副会長として
私を支えてくれた
貴女ならきっと

立派に会長職を
全うできますよ

はいっ！
頑張ります！

ルイーザ先輩
なんだか
優しくなったよね～

前の高貴な感じも
素敵だったけど
断然今の方が
丸くなって
接しやすくなったよね

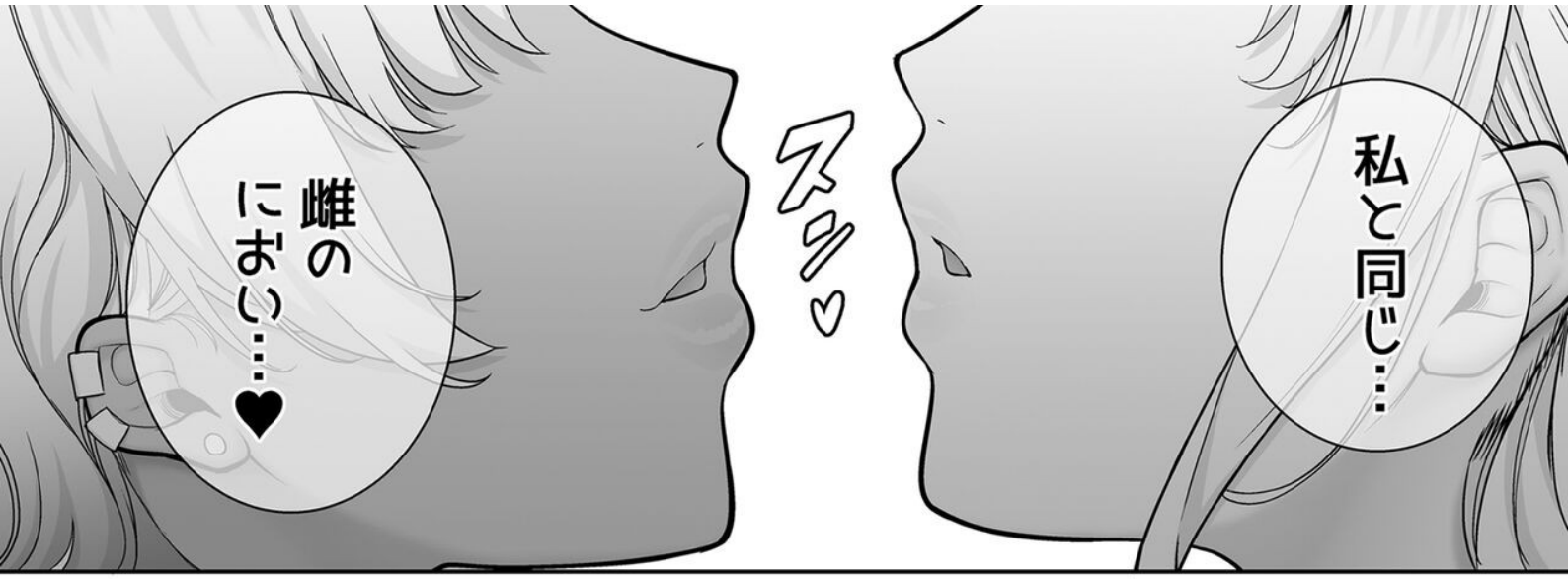
それでは皆さん
失礼いたしますね

生徒会議室

はいっ!!

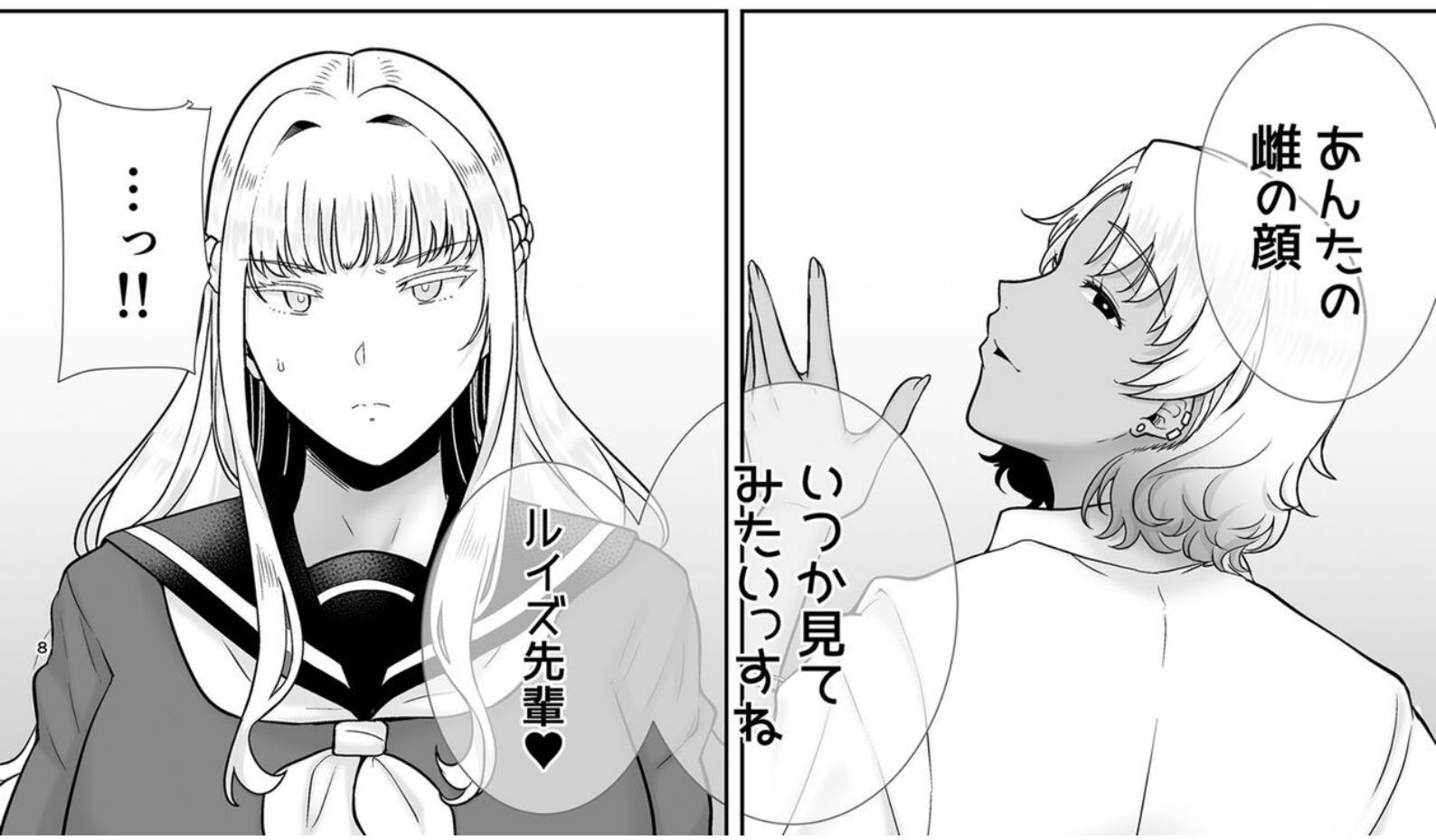

…珍しいですね
貴女が登校しているなんて…
！
リタ・コイズミ
ヤッバ～っ！
めっちゃ嬉しいんだけど！
あの会長に名前覚えてもらえてるなんてコーエーじゃん


元…ですよ
もう三年生は
引退です
あ！そうなんだ～
来るの久しぶりだから
はぁ…
私の唯一の心残りは
不良の貴女を
更生させられ
なかったことです…
…へぇ～
あの生徒会長が
丸くなったって噂
聞いて来てみたん
だけど…
？
スッ
マジだった
みたいだね～
あんたさぁ…
男…
できたっしょ？

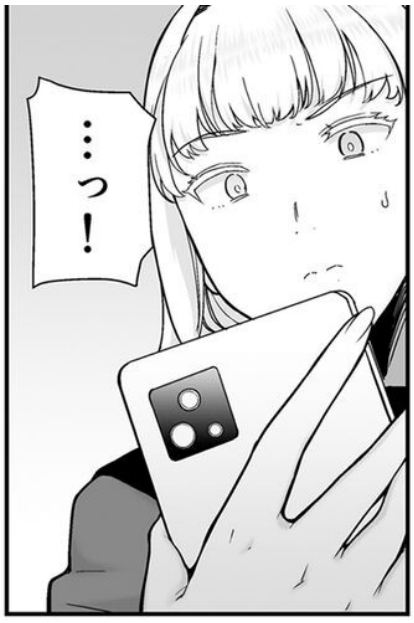

私と同じ…
スン♡
雌のにおい…♥


くっ…離れなさい!!
あはは～冗談冗談～♥

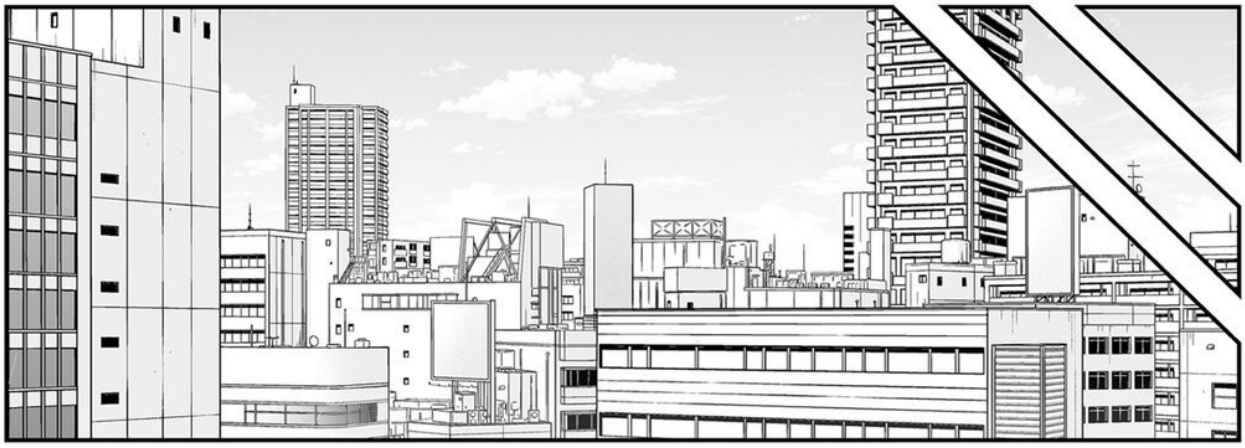

じゃ♥
待ちなさい
まだ話は…


あんたの雌の顔
いつか見てみたいっすね
…っ!!
ルイズ先輩♥


どうして…


…っ！


ブブブ
？
メッセージが…






リヒター・
テクノロジー
本社ビル


!!
ルイーザ
お嬢サマ!!
ストップ!
どきなさい
オリバー
今は大事な
商談中デ…っ
呼び出したのは
そちらでしょう!
…そうだ
その件は
指示通り
処理してくれ


…すまない
後でかけ直す
…あぁ
じゃあ
アンナ・リヒター
リヒター
コーポレーションCEO
（ルイーザの母）
ノックくらい
したらどうだ？
それは失礼しました
そういう風には
育てられませんでしたので


まぁいい
親子喧嘩をするために呼んだわけではない
パサ
？
これは…
選べ
お前の婚約者候補（フィアンセ）だ
!?

皆
世界を代表する
会社の
エリートたちだ

どれを
選んでも…

バン

お母様！

以前にも
お話ししたはず!!
そういう相手は
自分の意思で
選ぶと…っ!!

お前は
この会社を
継ぐ者だ

そのために
お前が
為すべきことは
私が全て
決めてやる

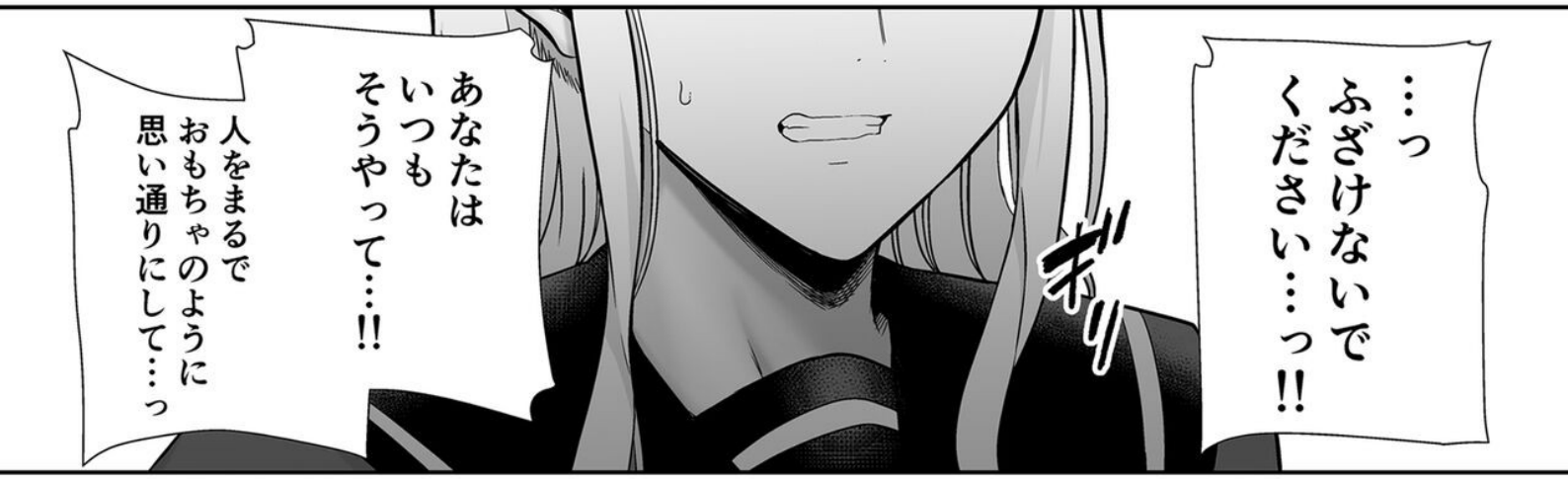
それと
〝聖華の男娼〟…なんてものに
現(うつつ)を抜かしているようだが…

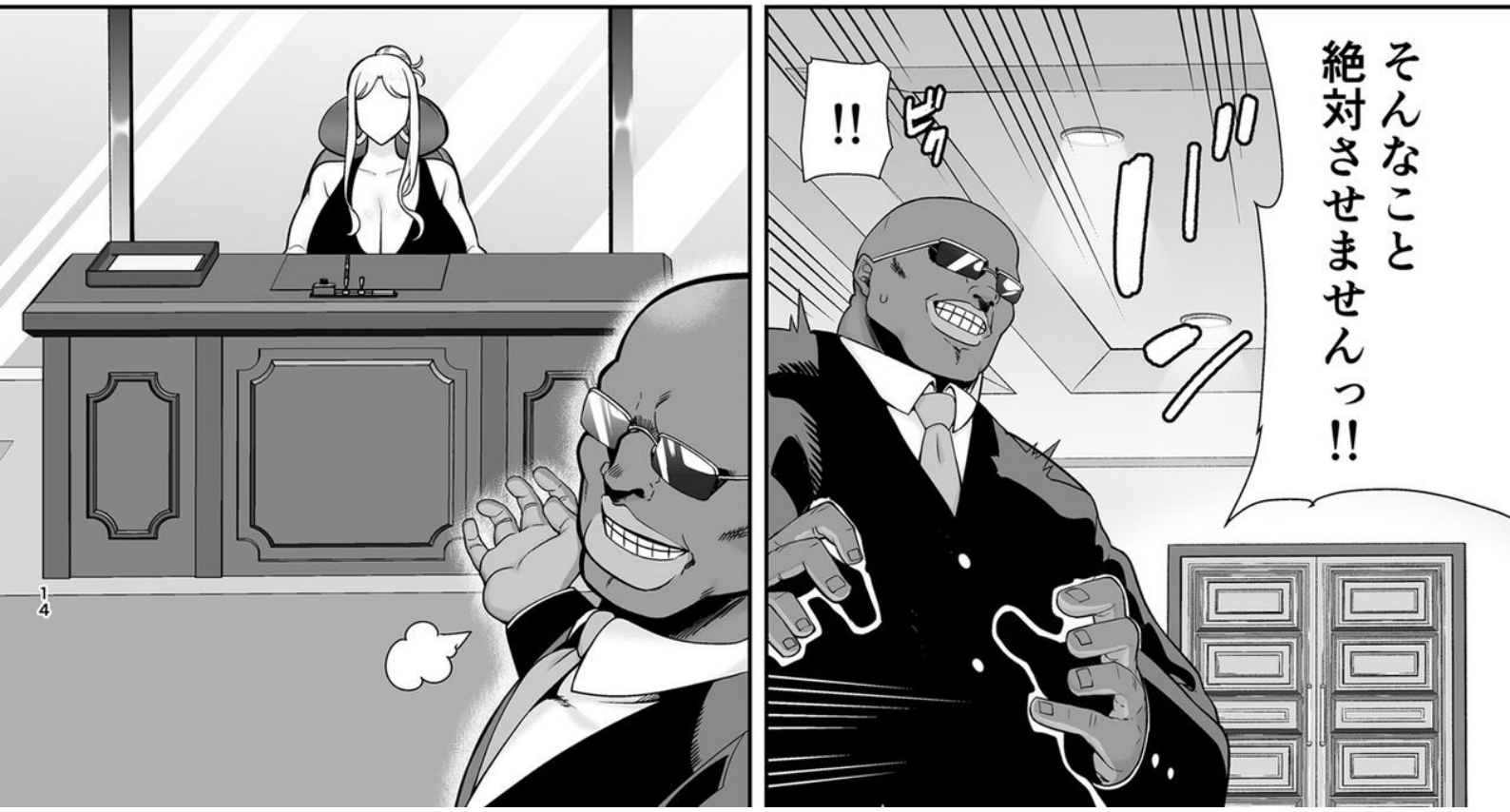
なっ!?

…な…なぜ
そのことを…

お前の動向については
常に報告を受けている


お前の
メンタルヘルスケアに
役立っているようだから
黙認していたが
悪影響があると
私が判断すれば
即中止
学院からの退学も
選択肢に入れる

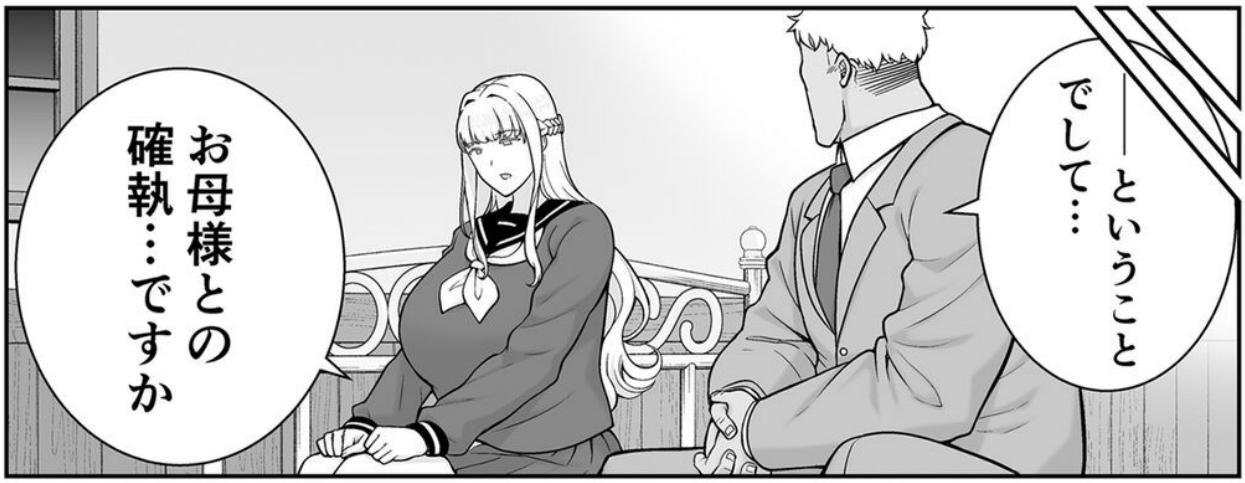

…っ
ふざけないで
ください…っ!!
ギリ
あなたは
いつも
そうやって…!!
人をまるで
おもちゃのように
思い通りにして…っ


そんなこと
絶対させませんっ!!
!!
ビク


どうしますボス？
……
その日の夜
ルイーザさんに指名されて来たけど…
どうしよう…
ドキ
ドキ
ムスー
ものすごく不機嫌だ…

あの…
ルイーザさん
何か気に障る
ようなことを
してしまった
でしょうか…？

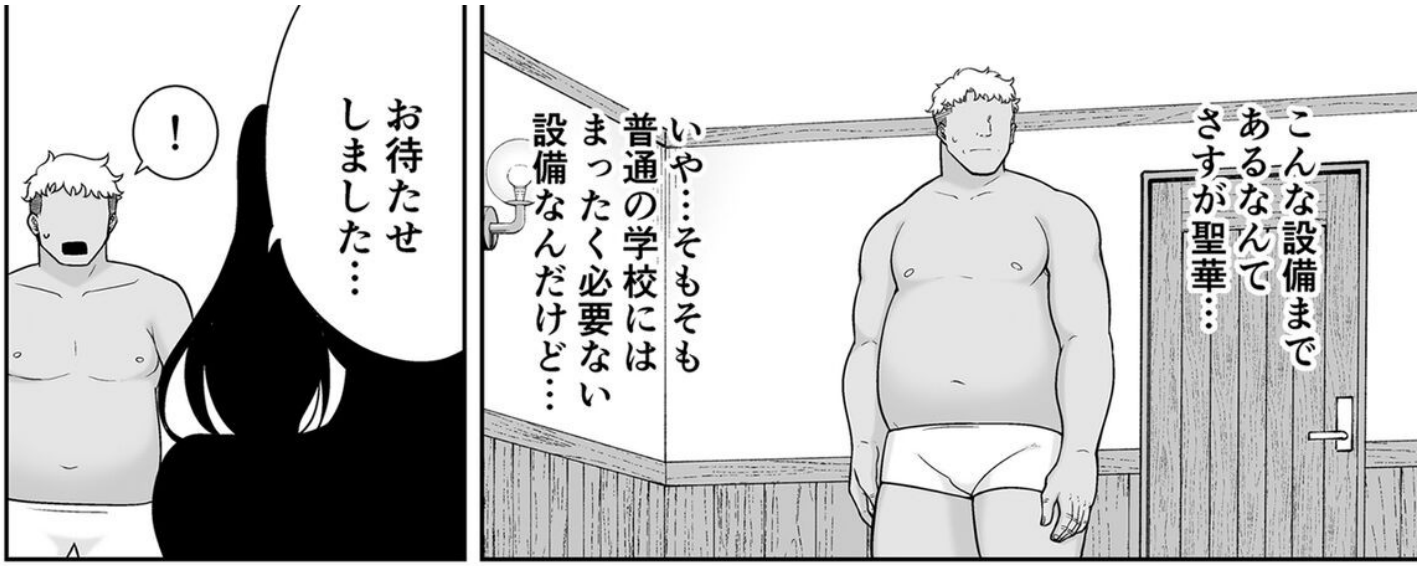
あっ！いえ…
すみません
少し考え事を
していた
だけです…








何かモヤモヤしていることがあるなら…
パァーっと全部僕にぶつけてください！
それが聖華の男娼の
自分の仕事ですから！
ありがとうございます…っ！
それではお言葉に甘えて…
はい！
聖華女学院
旧校舎
特別慰安室
通称
『マットルーム』
※要事前予約


こんな設備まであるなんてさすが聖華…
いや…そもそも普通の学校にはまったく必要ない設備なんだけど…
お待たせしました…
！


お…おかしくないでしょうか…っ
いえ！ とてもよくお似合いですよ！
ツインテールもいつもと違う雰囲気で可愛らしいですね
ありがとうございます…昔していた髪型でして…
本日のプレイ『ローション ぬるぬるマッサージ』


始めるよルイズ
うん…パパ♥
はっ
んっ
はっ
あっ
んっ
痛くないかい？
ん
はっ
んっ…大丈夫…
気持ち…いい…あっ♥

「マッサージなどのサービスも積極的に学ばれた方が良いでしょう」

そう言われて会社帰りに研修を受けておいてよかった

でもこれ…本当にただのローションなのか…？手がピリピリするような…

ドキ

ドキ

『聖華特製媚薬入りローション』

ルイズさんも気持ちいいみたいだし大丈夫か…

あっ

はっ

んっ

パパの指い…♥

ビク

ビク

はっ

太くて…ゴツゴツで…好きい…♥

んあ♥

ヌル

ヌチュ

ヌル

はぁ

ヌチュ

ヌル

ヌチュ

ピチャ

ピチャ

ヌル

あ♥


はぁ…
はぁ…
パパぁ…
！
次はここから…
して…♥
ね♥
クィ
ドキ
じゃあ
入れるよ…
ドキ
うん♥
あっ♥
ビク
そこ
んっ…
はぁ…
あっ♥
ヌチュ
ネチュ
ニュ♥
あっ


ひゃ
最高のおっぱいだよ
あっ


ルイズのおっぱいは…
んっ
はっ♥
あっ
どれだけ揉んでも飽きない
んんっ

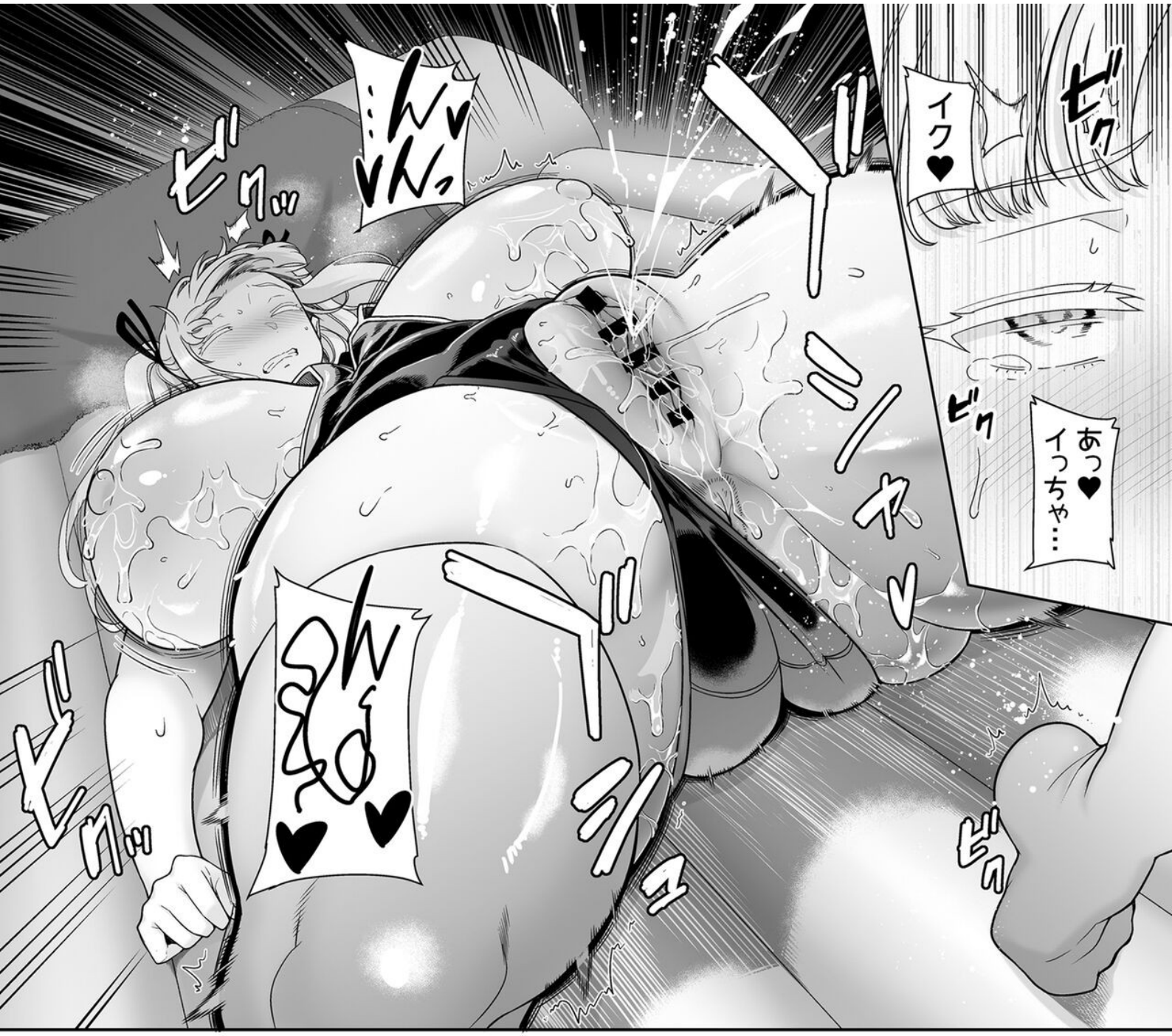

ルイズ…またおっぱい大きくなっちゃった…
あっ
はぁ
パパのせいだよぉ…♥
じゃあたくさん気持ちよくして責任取らないとな
あっ♥

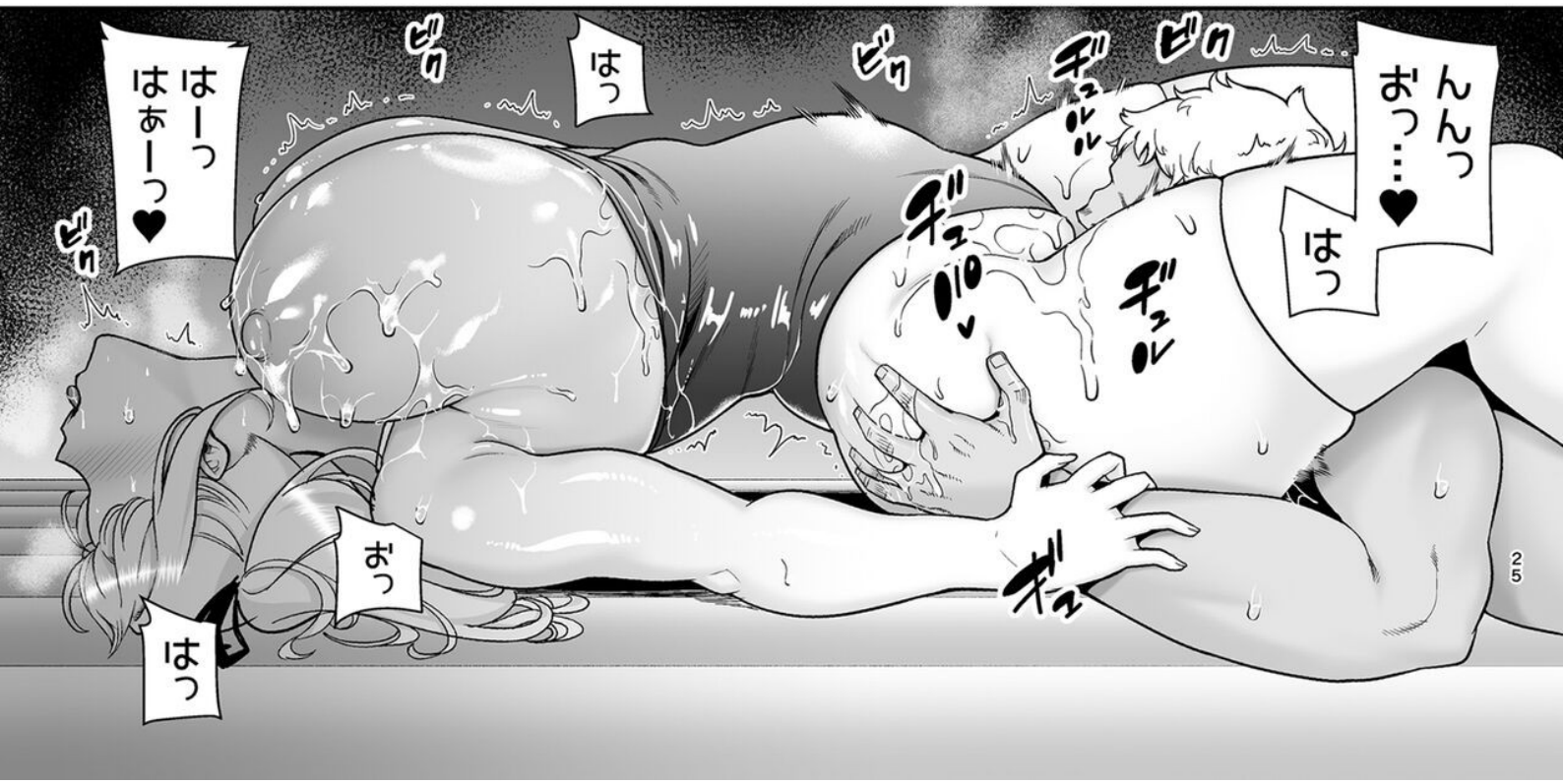

パパぁ…
待って
！
こっちも
すごく
切ないの…
ぐい
はっ
おっぱいだけじゃ
なくて…
はっ
ドキ
はぁ
ドキ
はっ
おまんこも
たくさん可愛がって
ほしいの…♥
もちろん…
ルイズの
全部を
愛して
あげるよ…


んっ
あっ
おっ
そこっ…あっ
んっ
あっ
はっ
はぁ

んひっ…♥
んっ
クリっ…だめぇ…あ♥
んん♥
はっ
はっ


んんっ
んっ
あ…♥もう…♥
パパっ…だめっ…♥
あっ♥
はっ
は


ビクッ
イク♥
んんっ
ビクッ
あっ♥
イっちゃ…
ビクッ
ビクッ


んんっ
おっ…♥
はっ
ビク
ビク
ビク
はっ
はーっ
はぁーっ♥
ビク
おっ
はっ


…次は
スク水に
開けた
この穴で…
ちゅぱあ♥
トロォ♥
ビク
ローション
た〜っぷりの
パイズリして
あげるね♥

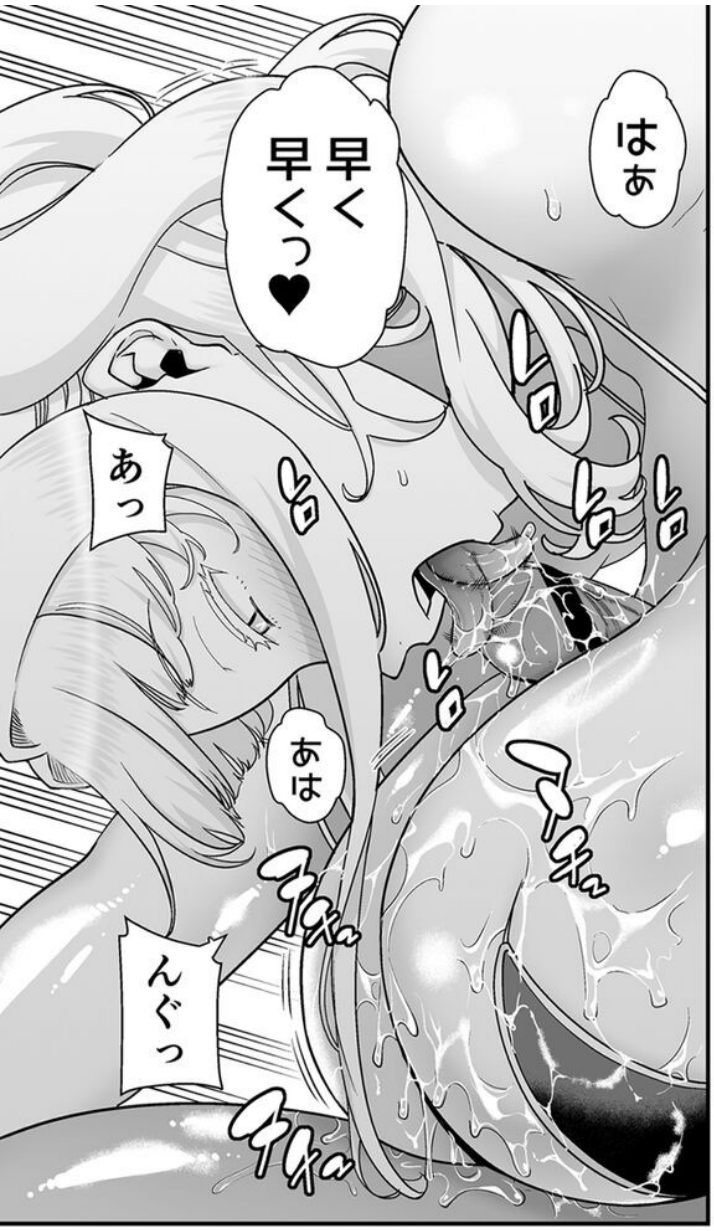

ヌチュル
ヌチュル
ぬるぬる
おっぱいで
食べて
あげる♥
あっ


んん…♥
動くね


パパの
おちんちん
ふっ
とても熱くて
ビクビクして
かわいい♥
クチュ
クチュ
はっ
あっ


はぁ
んっ
あっ
んっ…
んっ…
んっ
ふっ
んっ
ノーハンドパイズリっていうんだよ♥
ああ…最高だよ


はぁ
あっ
乳圧だけで
優しく
い〜っぱい
シコシコして
あげるね♥
さらに
…んっ
!?
んっ
うっ
あはぁ
んっ
はっ
はっ
はっ
あっ
うっ
おっぱいの中で
おちんぽ
暴れてる♥


はぁ
早く
早くっ♥
あっ
あは
んぐっ

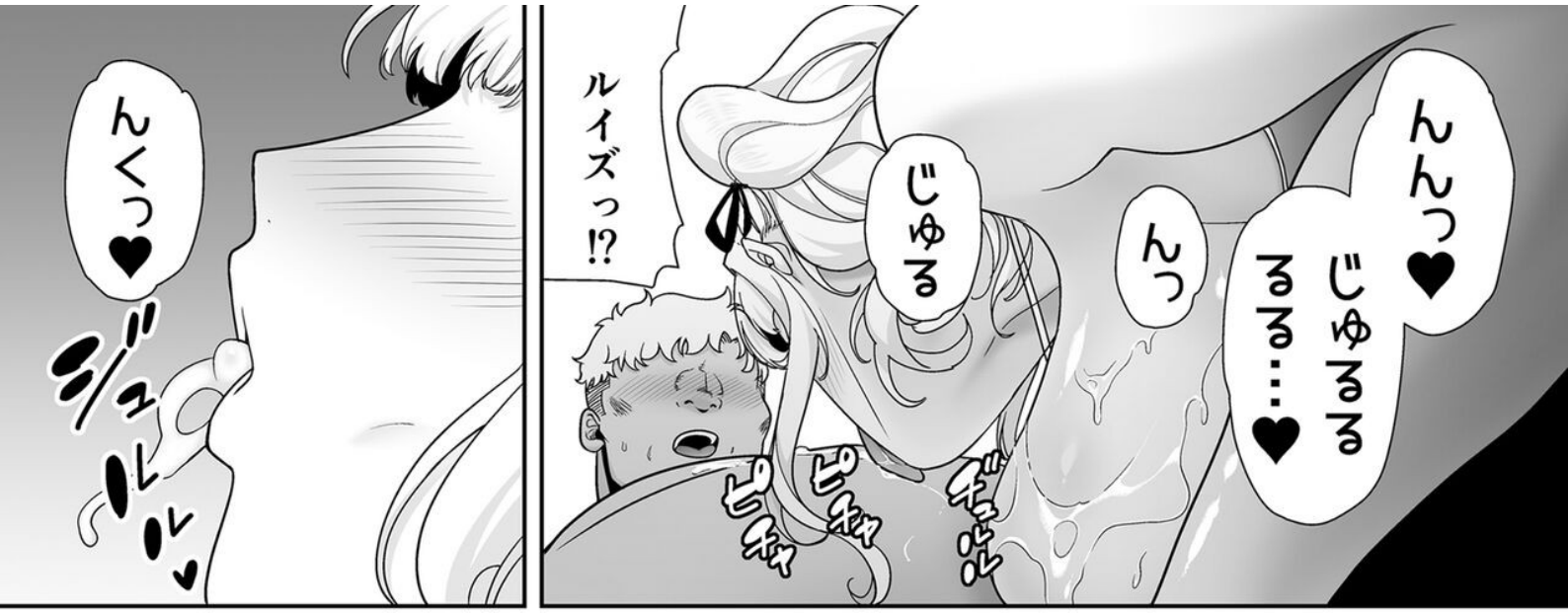

あっ…ルイズ
パパこんなの
すぐイっちゃうよ
ぐっ
あっ
ルイズの
おっぱいおまんこ
中出しして
パパ♥
んっ


ああっ
もう…っ
うんっ♥
イって♥
出して♥
あっ
最後は激しく
してあげる

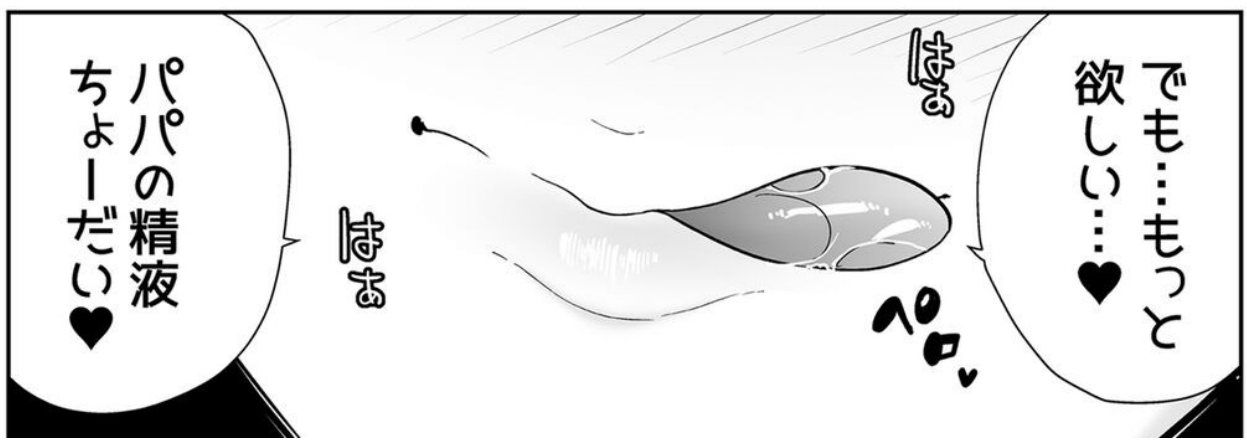

はっ
んっ
んん
はぁ
はっ
あっ


でるっ!!
あっ♥
ビクッ
ビュッ
ビュルッ♥
んっ♥
ビュルルルル
ビュルルルル
ううッ♥
んちゅ
んっ…
あっ
はっ
ビクッ
ビクビク
んく
ビュッ
んっ
ふっ
ビュッ
んふ
ビクッ
ふっ
んっ
ああっ
ふーっ
ゴクッ
ゴクッ
んふっ
ビュッ
ビクッ
ふー
30


ふっ…
あっ
ドロ
ドロ
んっ
んうっ…
んっ
ふうっ
ふっ
んっ
はぁ
ビク
はぁっ
はぁ…
はぁ…
はぁ…
何か
拭くものを…
31
ビク
んちゅる
あっ…


んんっ♥
じゅるる
るる…♥
んっ
じゅる
ルイズっ!?
ピチャ
ピチャ
グチュル
んくっ♥
ジュルル♥


えへっ
パパの精液
全部飲めたよ♥
はぁ♥
はぁ
はっ
グチュ
グチュ
ルイズ
えらい…？
ああ…
いい子だ

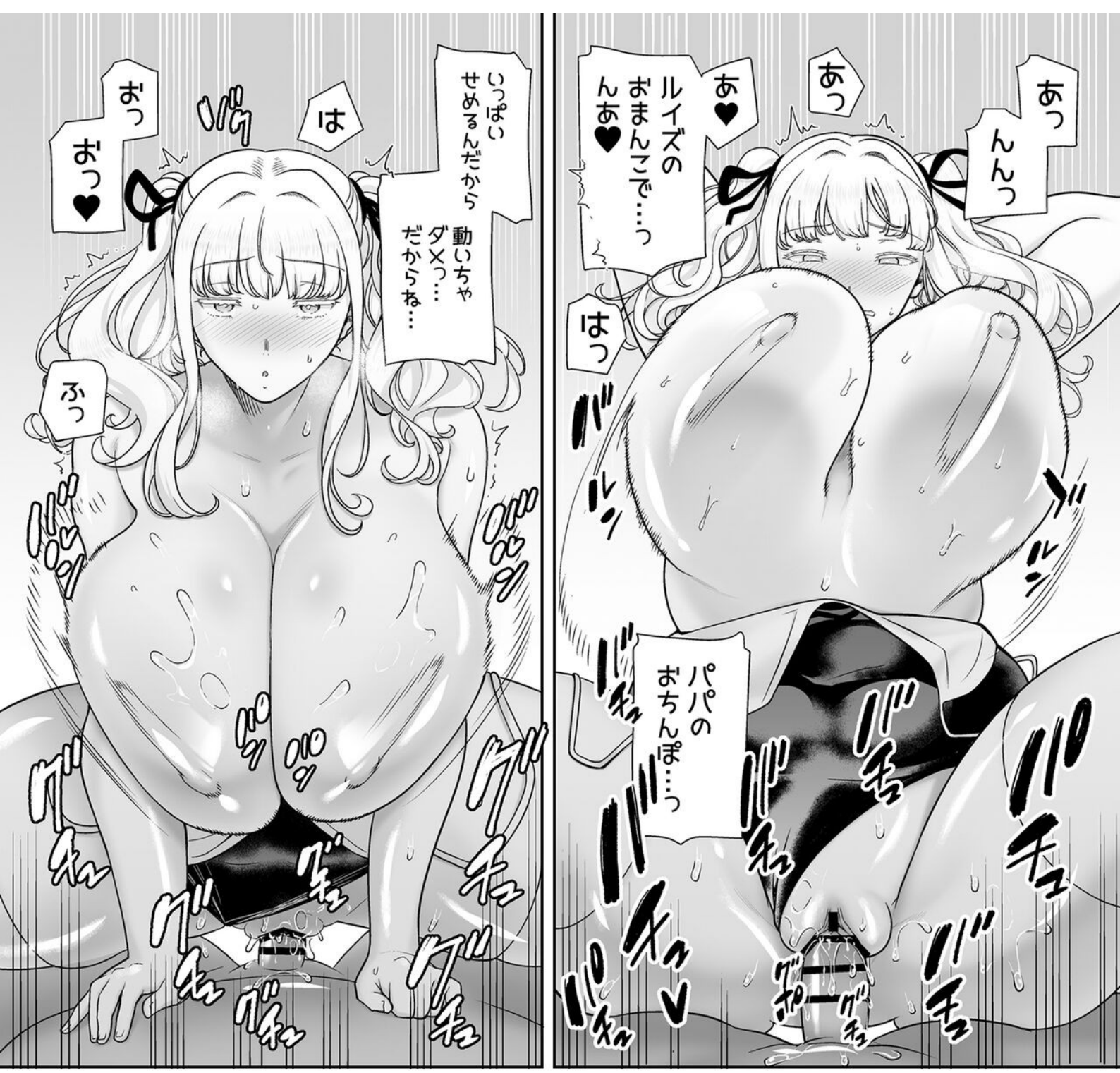

でも…もっと
欲しい…♥
はぁ
ペロ
はぁ
パパの精液
ちょーだい♥


んっ♥
あっ
はぁ♥
はっ
はっ
ふっ
んっ♥
あ♥
ああっ
うっ
うぅっ…
焦らさないで…！
どうして…!?
ふふっ
まだだ～め


ルイズのおまんこに
挿れたいって
言って…パパ♥
はっ
は
ええ!?
ほ～ら
おねだり
できたら
おまんこで
おちんぽ
クポクポして
あげる♥
うっ
ほらほら～♥
挿れたいっ…!!
ルイズの
おまんこに
挿れさせてっ!!
はっ
はっ
うんっ！いーよ♥
しょうがない
パパなんだから♥


ルイズに食べられちゃうの見ててね♥
クチュ
クチュ
はっ
はっ
はっ
はっ
はぁ
ビク
ビク
ビク


んっ
ビクッ
あぁ♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ

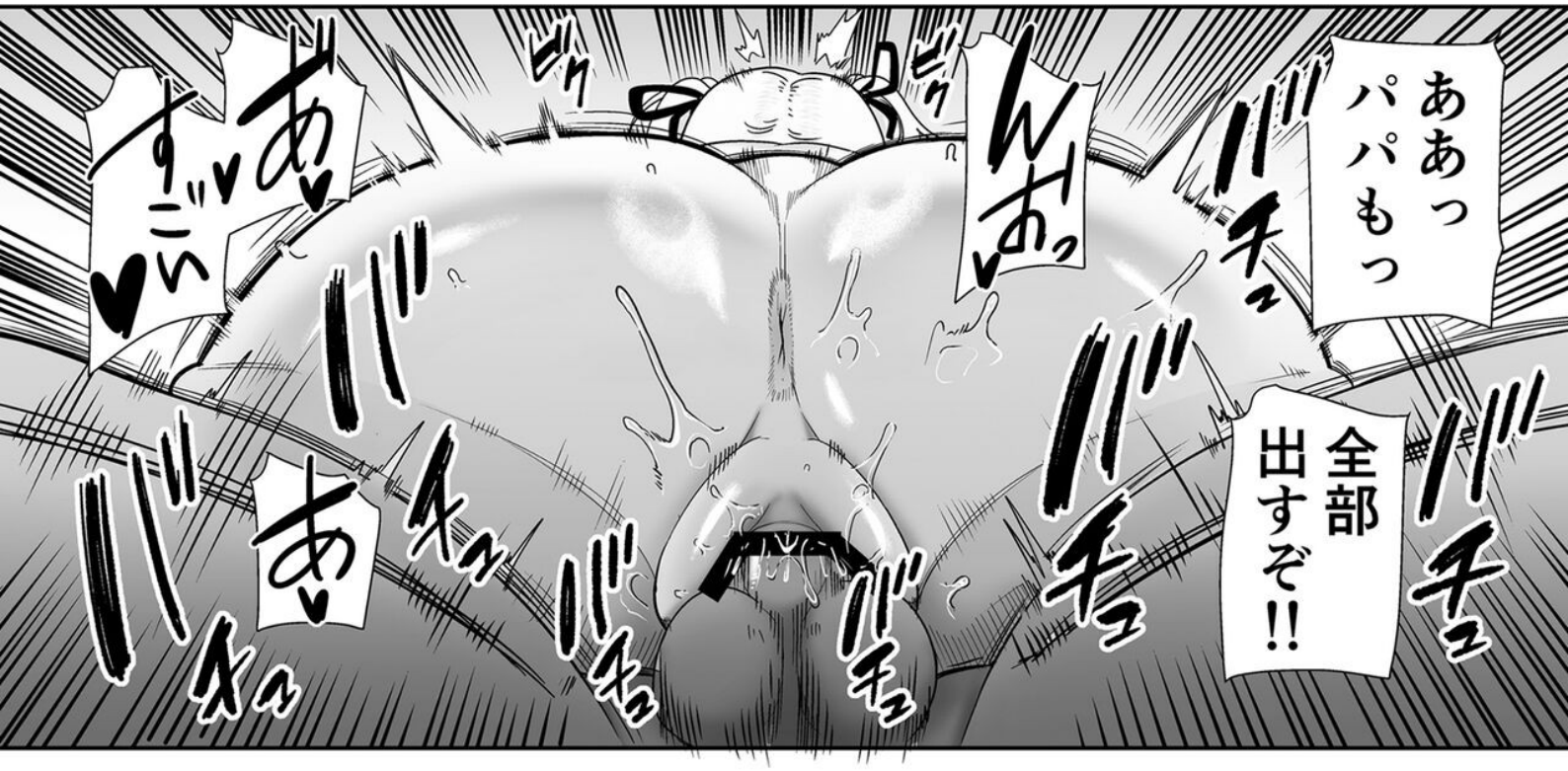

あっ
んんっ
あっ
あ♥
ルイズの
おまんこで…っ
んあ♥
はっ
パパの
おちんぽ…っ
いっぱい
せめるんだから
動いちゃ
ダメっ…
だからね…
は
おっ
おっ♥
ふっ


あっ♥
あ♥
はぁ
は
ああっ♥

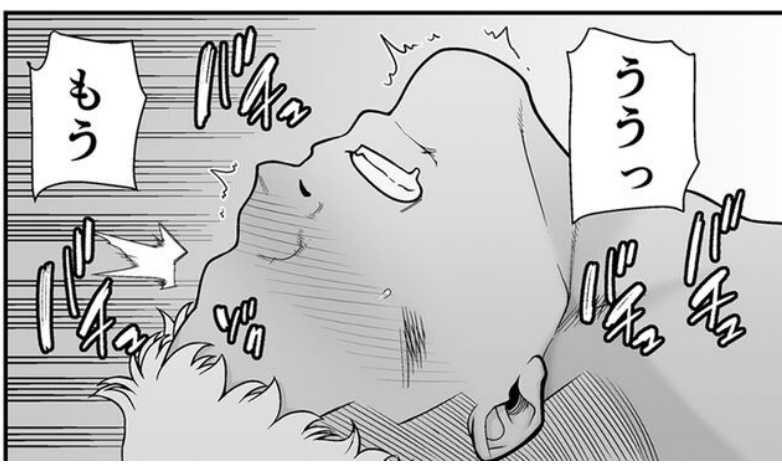

はっ
今日は
色々…あっ♥
あったからぁ…
んっ
あっ
お
はっ
いじわる
しちゃうの…
悪い子
なのぉ…♥
あっ
はっ
んっ
あっ♥
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ


ルイズが頑張っている証拠だよ
んっ
ぐりぐり
ぐちゅぐちゅ
あっ
ちゅぱ
んっ
んちゅ♥嬉しい…♥
ありがとうパパ…♥
ん
あむ
ちゅ
れろ
んちゅ
ちゅぱ♥
ちゅ
はぁ
んっ
ぬちゃ
ぐちゃ
あっ♥おちんぽビクビクしてきた♥
あっ
はっ
イキそ？イくの？パパ…♥
ああ…もうっ
39


一緒にイこっ♥
んっ
はっ
お
おまんこの奥に出されて思いっきりイキたい♥
はっ

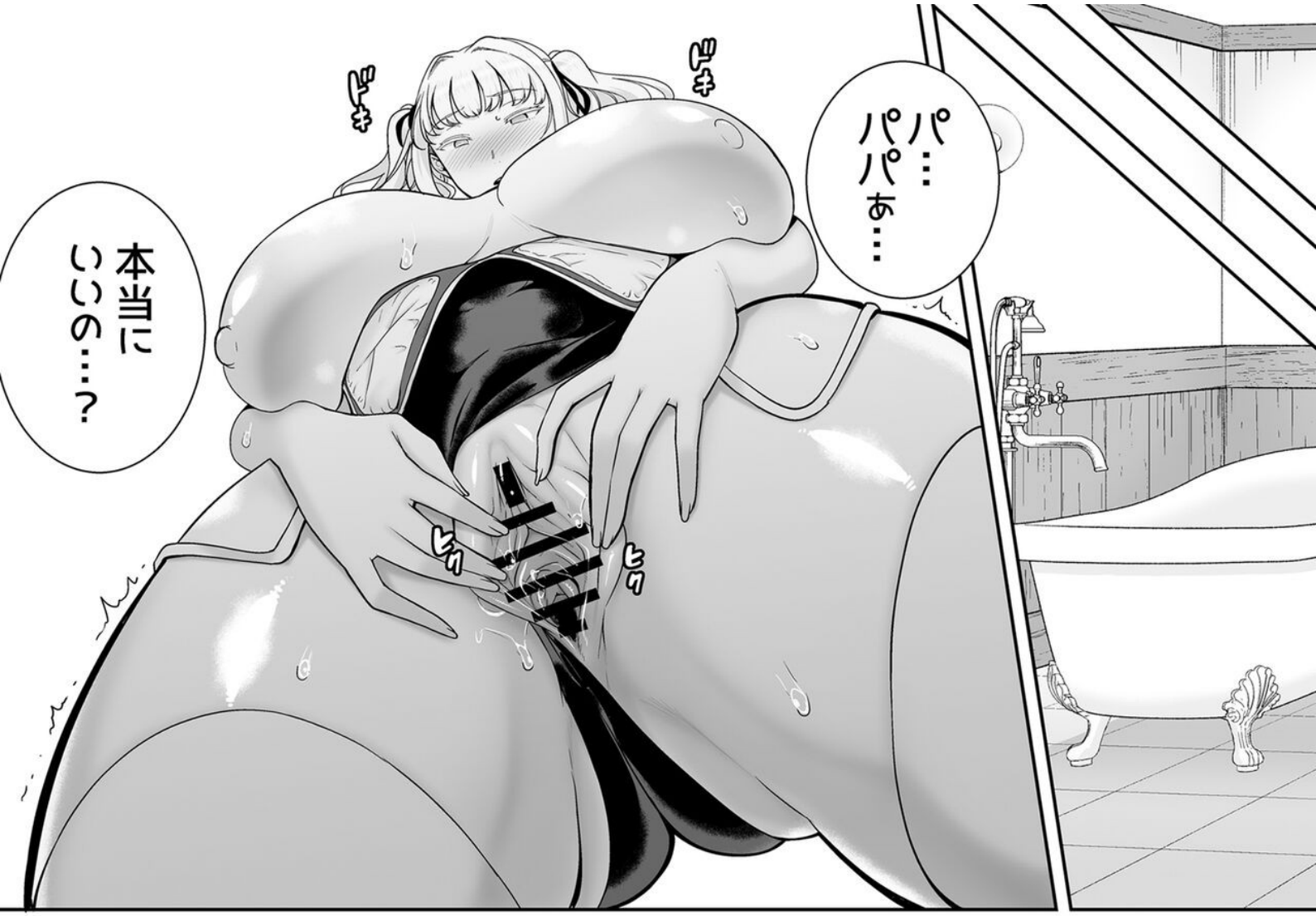

ああっパパもっ
んおっ
すごい♥
あ♥
全部出すぞ!!

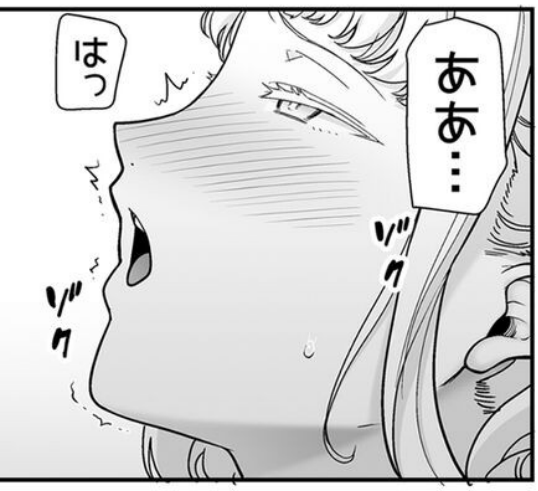

ああっイクっ♥
あっ
イクイクっ♥

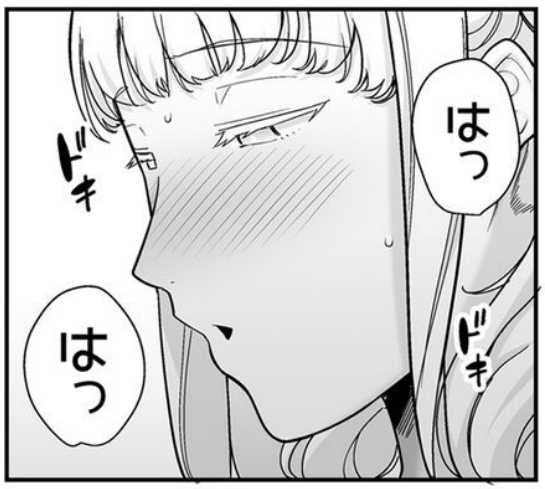

ううっ
もう


ヒィ
イ゛ッ
あっ
ビクッ
ビクッ
ギュ
ギュ
ヒィ
あぁぁ
ヒィ


ビクッ
ビクビク
はぁ
あむ
ちゅる
はっ
んちゅ
おッ♥
はぁ…
はぁ…
はーっ
…♥
はぁ
あっ
はっ
はっ
はぁ
中出し
気持ちいい
…っ♥


パ…
パパぁ…
本当に
いいの…？
ドキ
ドキ
ヒク
ヒク


はっ
ああ…
ゾク
ゾク


はっ
ドキ
はっ
ドキ


思いっきり
かけていいよ
ルイズ
大丈夫
だから
う…
うん…
43


はっ♥
ビク
はぁ
チョロロロロ


んっ
あっ
チョロ


はっ
はぁ
止まらない…っ
ゾク
ゾク
はっ
あぁっ
んんっ♥
ゾク
はっ
はっ
チョロロロロ
ピチャ
ピチャ
はっ
はぁ
はっ
ギョロロロロ
はぁ
はぁ
こんなの…
癖に
なっちゃう…っ
ゾク
ゾク
あっ

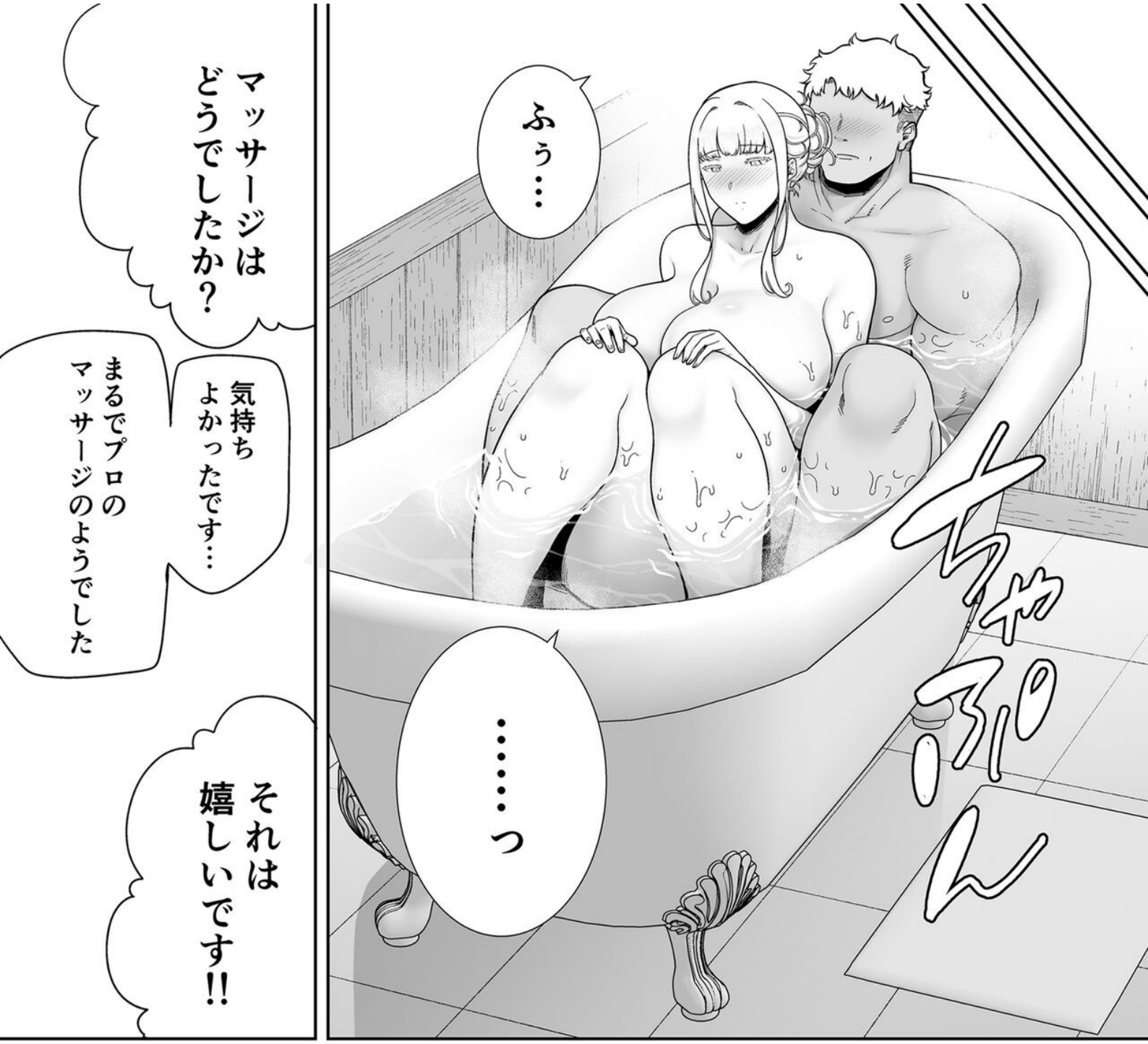

はっ
あっ
ピチャ
バチュ
バチュ
バチュ

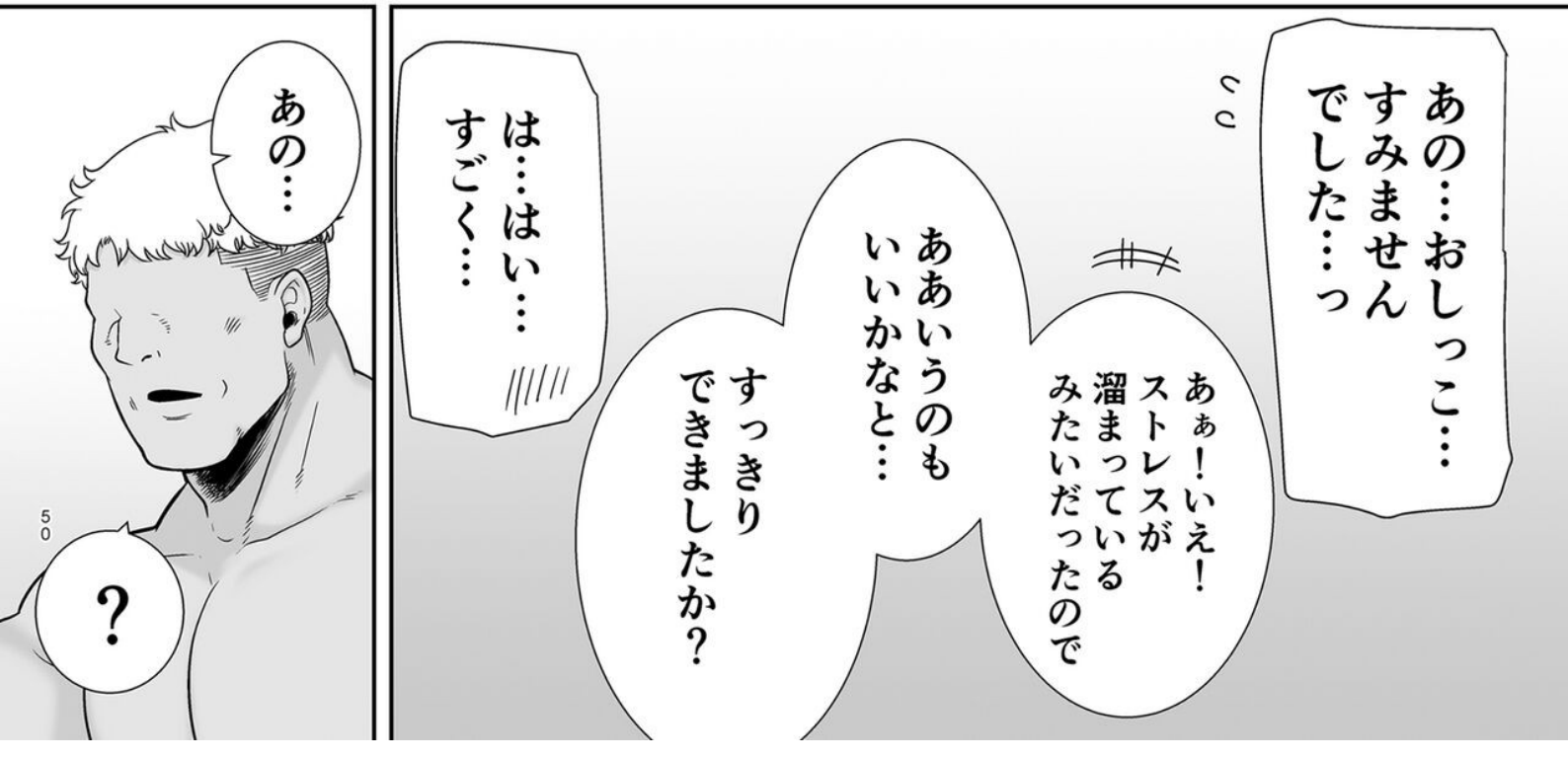

あっ
はっ
はっ
あっ
は
はっ
んっ
は
あっ
んっ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
おじさまと
過ごす
この時間…
もっと
はっ
はっ
んっ
この時間だけ
私は素直に
なれる…
皆に頼られる
生徒会長
でもなく
はっ
あっ
あっ
大企業の
後継者
でもなく…
ん♥
ゲチョ
ゲチョ
ゲチョ
ゲチョ
ゲチョ


一人のただの女として
何者でもない…ありのままの自分でいられる
ビク
ビク
んっ
んひっ
いっ
んっ
あっ
はっ
ああっもう…っ
んっ
おっ
はっ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ビク
ビク
イ
イクっイっちゃうんっ
ああ…ああっ
んんっ


うっ!!
あっ
ビクビク
あっ♡
ビュルルル
ドクッ
うっ
ビュッ
ビュルル
ビュッ
ドクッ
は
はっ
ピチャ
ピロピロ
はぁ
はっ
はっ
ボコッ
あっ
んちゅ
ビュル
はー
はっ
はぁ


んふ
ぢゅる
ちゅぶ
んっ
ん♥
はぁ
はっ
ピチャ
ビク
ドキ
お掃除フェラ
ちゃんと
できたな
良い子だ
ルイズ
なで
なで
はっ
はぁ♥
ビク
ビク
はっ
れろ〜♥
れろ♥
えへへ♥
もっと
おちんぽ
欲しいの…♥
あっ
はっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ああ
たくさん
してあげるよ

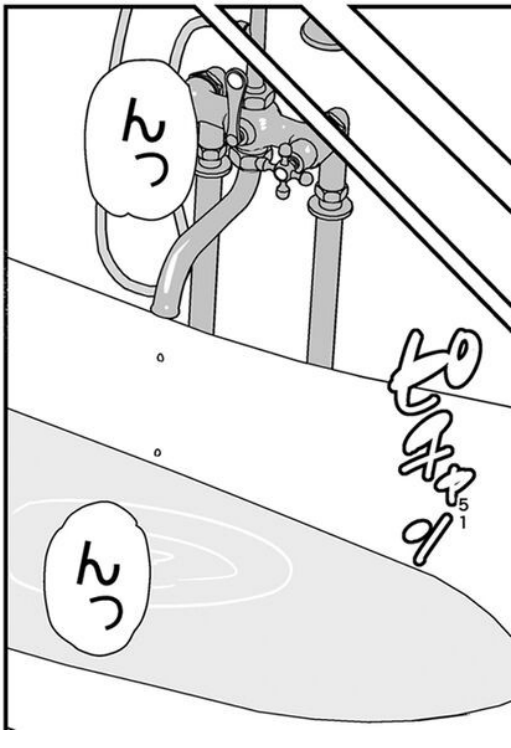

ふぅ…
マッサージは
どうでしたか？
気持ち
よかったです…
まるでプロの
マッサージのようでした
……つ
それは
嬉しいです!!


あの…おしっこ…
すみません
でした…っ
ぐぐ
あぁ！いえ！
ストレスが
溜まっている
みたいだったので
ああいうのも
いいかなと…
すっきり
できましたか？
は…はい…
すごく…
あの…
？
50


いつもの…
またお願いできますか…？


もうそんな時間ですか！
もちろんです
今準備しますね


ちゅる
んあ
んちゅ
んんっ
ピチャ
レロ
チュル
ピチャ
レロ
ピチャ
チュル


んっ
ピチャ
んっ

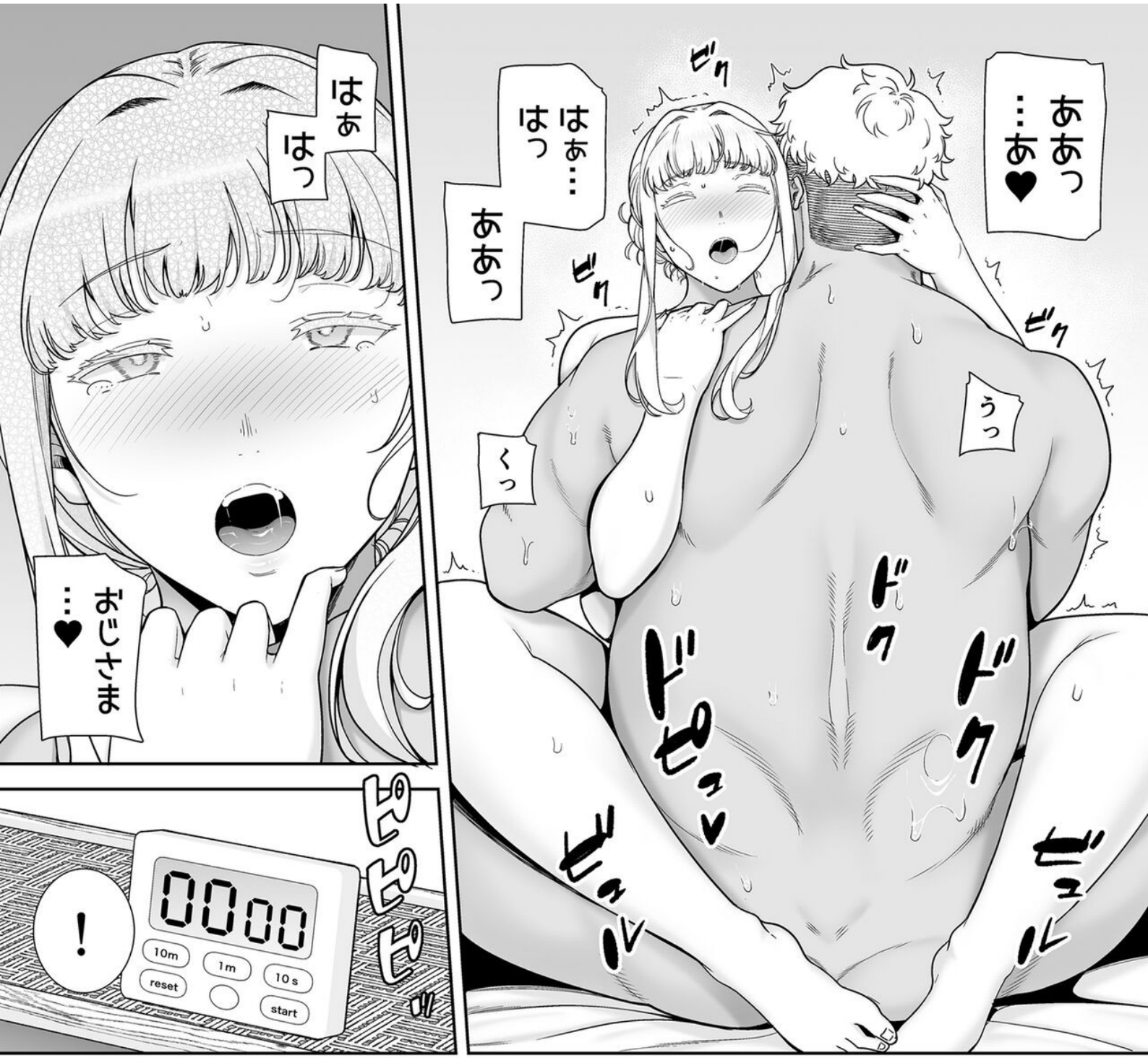

最近
ルイーザさんは
プレイ時間の
最後に
対面座位での
セックスを
希望する
あむ
ちゅ
んっ
はぁ
んっ
おじさま
…♥
んっ
あっ
んっ


密着して
ゆっくりと
互いの鼓動を
感じながらの
スローセックス…
はっ
あっ
はっ
はぁ
はっ
あっ
はぁ
あ♥
気持ち
いいっ…♥
あっ
は♥


あっ
はぁ
んんっ
はっ
はぁ
おじさまっ
ちゅ
おじさまぁ♥
んっ
は♥


おじさま…う
私…もうっ…
はいっ
僕も
イきます
はっ
は
一緒に
イきたいっ
…んあっ♥
あっ♥あ♥
一緒に…う♥


ヌッ
イクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ





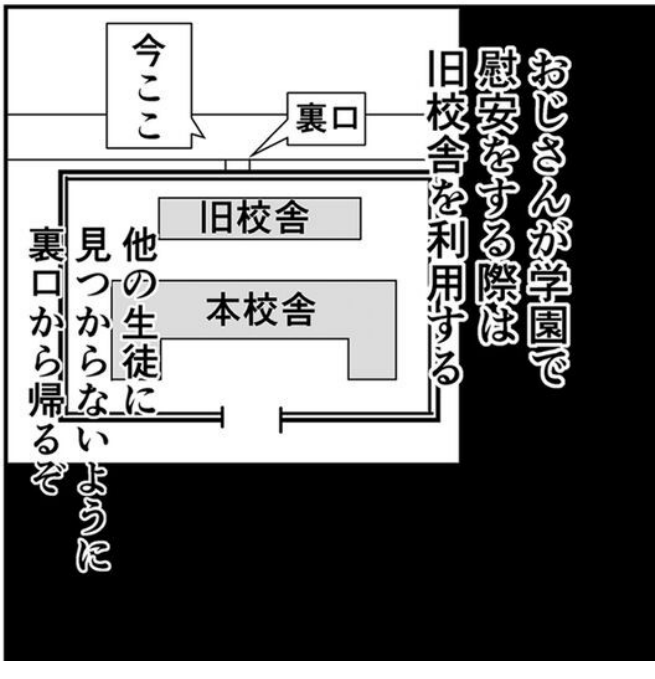
ルイーザさんは
気が付いているのだろうか

この時は
パパ呼びでは
なくなっている
ことに…



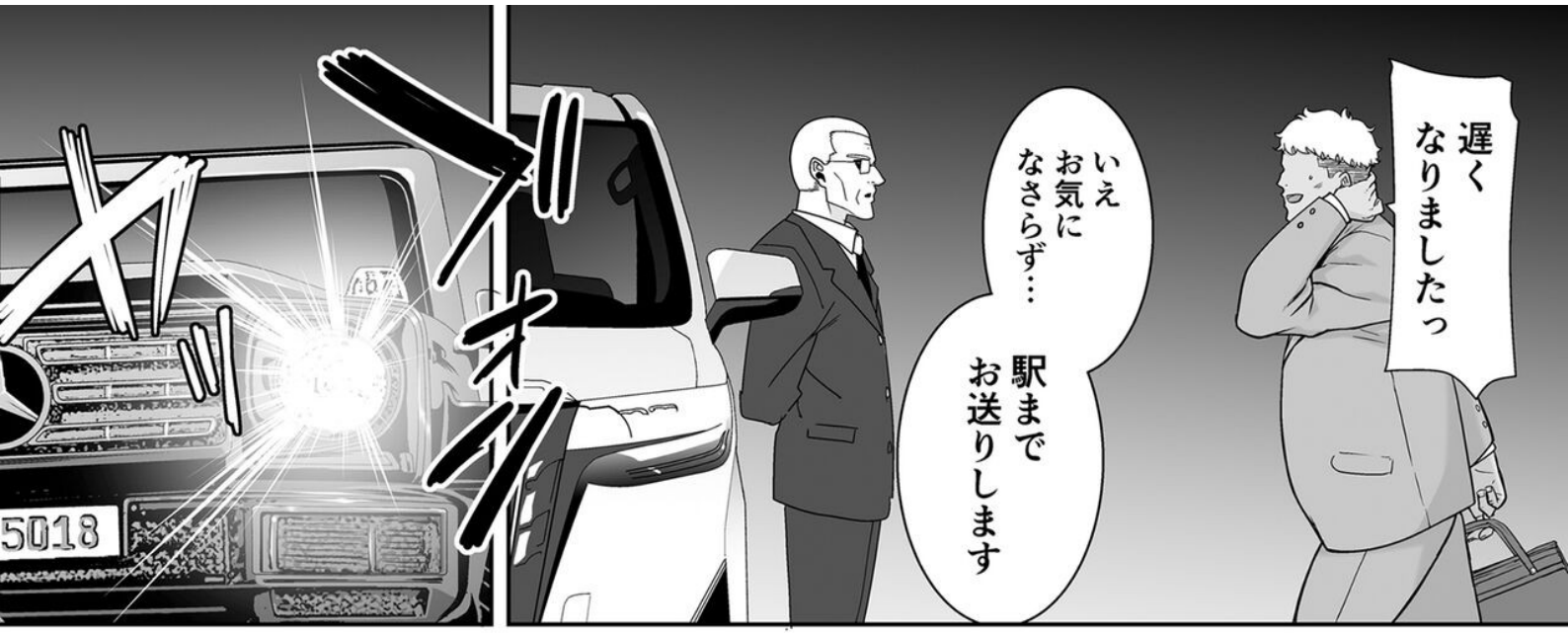

おじさま
ありがとう
ございました


お役に
立てたみたいで
よかったです
おやすみなさい


おじさんが学園で
慰安をする際は
旧校舎を利用する
今ここ
裏口
旧校舎
本校舎
他の生徒に
見つからないように
裏口から帰るぞ




ガチャ
！


遅くなりましたっ
いえお気になさらず…
駅までお送りします
5018


!?


わっ！なっ…なんですかっ
んぶっ
!?


なっ！
おじさま…っ!?
キィィ
S G 5018

なっ…なんですか
あの車…！

皇様！
申し訳
ございません

緊急事態です！
公認番号
「071」が…

ゴオオオオオオ

何者かに
攫われましたっ！

「071」

痛たたっ

あ…あの～

こんなおじさん
攫っても

意味ないと
思いますが…


シズカニ！
ゴッ
チャ
へ？
オトナシク
シテロ
ドドドドドド
死ニタク
ナケレバナ
ゴオオオオオ
…え…
ええ
～～～!?
S G 5018


あぁ…
では手筈通り
部屋まで
連れてきてくれ
聖華の
〝公認〟男娼
会えるのが
楽しみだよ…
to be continued…


おまけ
おじさんにおしっこプレイを教えた人
はぁ
あっ…♥出ます…
はぁ…全部受け止めてくださいませ…
ゾク
ゾク
はいっ…んっ
はぁ♥
チョロロロロ
ジョロロロロロ♥
はっ
あっ
はっ
はぁ
その日の帰り
お嬢様も大変なんだなぁ…
やっぱりストレスが溜まった時はおじさまにおしっこかけるのが一番ですわ…
んっ

あとがき

久しぶりの竿おじさんシリーズでした。
去年は単行本が出たりといろいろとありがたい一年でした。
2024年も進んでる企画はありますので、
嬉しいお知らせをいくつか出来ると思いますので、
楽しみにお待ちください。

ストーリーとしては急にルイズママが出てきましたね。
完全にこのシリーズはライブ感マシマシで描いていますね。
でもルイズママ、えちえちだからね、仕方ないですね。
親子丼みんな好きですよね。

またいつもレビュー＆感想ありがとうございます！
長く作家業を続けていると、もうレビューを読みたいから
新作を出しているといっても過言ではないくらい、
レビューを読むのが楽しみなっております。

もし、よろしければ、レビュー＆感想を書いていただければと
思います。
何卒よろしくお願いいたします！

それではまた次回作でお会いしましょう！





■奥付
『聖華女学院公認竿おじさん7』
発行：サークルDOLL PLAY
著者：黒巣ガタリ
発行日：2024年3月1日
印刷：栄光
連絡先：dollplay810@yahoo.co.jp
表紙カラー：ゆうぐち

※無断複製、転載、Web上へのアップロードを禁じます。
未成年者の購入、閲覧を禁じます。
作品上の人物、団体は架空のものです。